

地上デジタル防水テレビ 7型

XL-717

取扱説明書



- この度は当社製品をご購入いただきまして、ありがとうございました。本取扱説明書は、本製品を安全にご使用いただくために重要な注意事項と、安全なお取扱方法を示しております。本取扱説明書を事前によくお読みの上ご使用ください。
- 本取扱説明書をお読みの後も、必ず製品保証書と一緒に大切に保管してください。

目次

●安全にお使いいただくために	2
●本製品について	5
●B-CASカードについて	6
●地上デジタル放送について	7
●B-CASカード使用許諾契約約款	8
●付属品一覧	9
●各部の名称	10
●システム図	11
●ご使用上の注意	12
●防水についてのご注意	12
●テレビを見るには	13
●設定メニュー	14
●TV⇔AV切替	14
●画質設定	14
●オフタイマー設定	15
●地上デジタル設定	15
●初期化	15
●地上デジタル設定	16
●受信設定	16
●機器設定	17
●各種情報表示	17
●テスト	17
●EPG（電子番組表）	18
●外部機器との接続について	18
●電源について	18
●地域設定一覧	19
●故障かな？と思ったら	20
●バックライトについて	21
●製品仕様	21
●保障とアフターサービス	22

●安全にお使いいただくために

この度は地上デジタル防水テレビをご購入いただきまして、ありがとうございました。
製品をご使用前に本取扱説明書をお読みになり内容をよくご理解の上、必ず注意事項をお守りください。
尚、本取扱説明書では誤った取り扱い方法により生じるお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、次の表示で区分を説明しております。

□本取扱説明書で使用している表示と意味

	警告 この表示の注意事項を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重症を負う可能性がある場合に表示します。
	注意 この表示の注意事項を無視して誤った取り扱いをすると、使用者がけがをしたり、物的損害が発生する可能性がある場合に表示します。
	危険、警告、注意を示しています。
	禁止行為を示しています。記号の中に具体的な内容が描かれています。
	必ず行わなければならない行為を示しています。記号の中に具体的な内容が描かれています。

	警告 以下の注意事項を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重症を負う危険が想定されます。
□製品の取り扱いについて	
	本製品を使用する場合、取り扱い及び取り外しをする場合は、必ず本取扱説明書の注意事項をご確認ください。また、記載されている警告、注意事項は必ずお守りください。
	本製品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。破損の状態のままご使用を続けると、火災や感電、故障の原因となります。すぐに電源スイッチをオフにしてご使用を中止し、プラグをコンセントから抜いてください。お買い上げの販売店または当社お客様サポートセンターにご相談ください。
	本製品の内部に液体、異物を入れしないでください。その状態のままご使用を続けると、火災や感電、故障の原因となります。すぐに電源スイッチをオフにしてご使用を中止し、プラグをコンセントから抜いてください。お買い上げの販売店または当社お客様サポートセンターにご相談ください。
	本製品の改造・分解を行わないでください。事故や火災、感電の原因となります。
	本製品は当社以外での修理を行わないでください。
	本製品を火中に投入しないでください。破損による火災・けがの原因となります。
	水の中でのご使用は感電や故障の原因となります。
	誤って水中に落とした場合、感電の原因となりますので、すぐに拾い上げてください。
	本製品を電子レンジなどの強い磁界が発生するものに入れしないでください。事故や火災、感電の原因となります。



警告

以下の注意事項を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重症を負う危険が想定されます。

□製品の設置について

-  水中に落ちる恐れのある場所に置かないでください。
水中に落ちた場合、火災や感電、故障の原因となります。

□製品の異常について

-  万一本製品より煙が出る、異臭が発生する、発熱している、異物が入ったなどの異常が見られる場合には、すぐに電源スイッチをオフにしてご使用を中止し、ACアダプターをコンセントから抜いてください。異常状態のままご使用を続けると火災や感電、故障の原因となります。ご購入いただいた販売店または当社お客様サポートセンターにご相談ください。

□外部機器との接続について

-  コネクタキャップ開閉時に、水や液体が入らないようにしてください。
火災や感電、故障の原因となります。
-  外部機器への接続（ケーブルの接続）は濡れた手で行わないで下さい。
火災や感電、故障の原因となります。

□ACアダプターについて

-  必ず本製品付属の指定品をご使用下さい。
-  ACアダプターはAC100V（50Hz/60Hz）です。指定電源電圧でお使い下さい。
指定電源電圧以外で使用すると、火災や感電、故障の原因となります。
-  一つのコンセントに複数の電気機器を接続するたこ足配線を行わないで下さい。
-  日本国外での使用は行わないで下さい。
海外などで異なる電圧を使用すると、火災や感電、故障の原因となります。
-  ACアダプターの取り外しをするときは、本体の電源をオフにしてから行って下さい。
故障の原因となります。
-  ACアダプターを抜くときは、必ずACアダプター本体を持って抜いて下さい。コードを引っ張って抜いた場合、コードが切断・損傷し火災や感電の原因となります。
-  ACアダプターのコードの加工や、重いものを乗せる、ストーブなどの熱器具へ近づける、加熱するなどの行為は行わないで下さい。コードが切断・損傷し火災や感電の原因となります。
-  濡れた手でACアダプターを触らないで下さい。感電や故障の原因となります。
-  ACアダプター上にまたは付近に液体の入ったものを置かないで下さい。
-  ACアダプターは完全に奥まで差し込んでください。差し込みが不完全は状態で使用した場合、火災や感電、けが、故障の原因となります。

□防水について

-  湿気の多い場所（風呂やシャワー室等）でご使用の場合には、コネクタキャップが必ずしまっていることを確認して下さい。火災や感電の原因となります。



注意

以下の注意事項を無視して誤った取り扱いをすると、使用者がけがをしたり、物的損害が発生する可能性があります。

□製品の取り扱いについて

-  本製品を移動させる場合、ACアダプターや接続機器のコードを全て外して下さい。火災や感電、故障の原因となります。
-  本製品を移動させる場合、台座から外してしっかりと両手で持って下さい。本製品が落下して、けがや故障の原因となります。
-  シンナー、ベンジン等の有機溶剤や化学製品で本製品を拭かないで下さい。塗装がはがれて付着したり、樹脂部が溶ける原因となります。
-  定期的なクリーニングを行って下さい。製品内部にホコリがたまった場合、火災や故障の原因となります。
-  通風口を塞がないようにして下さい。通風口を塞いだ場合、製品内部に熱がこもり、火災や故障の原因となります。
-  通電中の本製品に長時間触れないで下さい。低温やけどやけがの原因となります。
-  表示中の画面を長時間継続して見ないで下さい。目が疲れたり、視力が低下する恐れがあります。長時間見続けて体の一部に不快感や痛みを感じたときは、すぐに使用を中止し休息をとって下さい。万一休息しても不快感や痛みが取れない場合には医師にご相談下さい。

□製品の設置について

-  本製品が落下したり、転倒したりする恐れのある不安定な場所、振動の発生する場所に置かないで下さい。けがや故障の原因となります。
-  壁掛け用台座をご使用の際には、「設置説明書」をご覧になり、本製品が正しく取り付けられていることをご確認下さい。誤った取り付け状態でご使用の場合、本製品が落下して、けがや故障の原因となります。
-  強い磁界や静電気が発生する場所に置かないで下さい。火災や感電、故障の原因となります。
-  漏電の発生する危険箇所場所に置かないで下さい。火災や感電、故障の原因となります。
-  ホコリや油煙の多い場所や直射日光の当たる場所に置かないで下さい。火災や感電、故障の原因となります。

□ACアダプターについて

-  長時間使用しない場合には、ACアダプターをコンセントから抜いて下さい。火災や感電、故障の原因となります。
-  ACアダプターは年に1回以上コンセントから抜いて、ホコリがたまらないよう清掃して下さい。火災や感電、故障の原因となります。

□液晶画面について

-  液晶画面を強く押したり、強い衝撃を与えないで下さい。液晶画面が破損して、けがや故障の原因となります。
-  液晶パネルが破損した場合、内部の液体には絶対に触れないで下さい。皮膚の炎症の原因となります。万が一口に含んでしまった場合、すぐにうがいをして医師にご相談下さい。目に入ったり、皮膚に付着した場合、清浄な流水で15分以上すすいだあと医師にご相談下さい。

●本製品について

デジタル放送には、地上デジタル放送、BS デジタル放送、110 度 CS デジタル放送があります。地上デジタル放送とは、UHF 帯を使用したデジタル放送のことです。デジタル放送は、従来のアナログ放送に比べて画像が多重に画面に映ることなどの障害が起こりにくく、より新鮮な映像、高音質な音声で番組を楽しめます。

本製品は、地上デジタル放送のみ対応しております。
(BS デジタル放送、110 度 CS デジタル放送をご覧になることは出来ません)
アナログ放送は受信できません。
本製品はデータ放送や双方向サービスに対応しておりません。

地上デジタル放送を見るために必要な条件

●地上デジタル放送を受信するには、下記の条件が全て整っていることが必要です。

1 地上デジタル放送受信エリアについて

◎お住まいの地域が地上デジタル放送の受信エリアとなっているか確認してください。
受信エリアについては、社団法人 デジタル放送推進協会のホームページでご確認ください。

社団法人 デジタル放送推進協会 <http://www.dpa.or.jp/>

2 アンテナについて

◎地上デジタル放送の受信には、地上デジタル放送対応の UHF アンテナが必要です。
VHF アンテナでは受信できません。

◎お住まいの地域で、地上デジタル放送と地上アナログ放送の送信塔がそれぞれ同じ方向の場合はアンテナの向きを変えずに地上デジタル放送を受信できます。送信塔が違う方向の場合は、アンテナの向きを地上デジタル放送の送信塔の方向に変更する必要があります。

3 受信強度について

◎地上デジタル放送の受信エリア内であっても、山やビルのかげなどによって電波がさえぎられる場合や電波の伝搬状況などにより、視聴できない場合があります。

□ケーブルテレビまたは、共聴・集合住宅施設でご視聴の方は、ケーブル事業者または共聴施設管理者にお問い合わせ下さい。

B-CASカードについて

B-CASカードは、デジタル放送の番組の著作権保護などに利用するカードです。
地上デジタル放送を受信する上で必ず必要になります。

- 本機に内蔵されているB-CASカードには1枚ごとに異なる番号（ID番号）が付与されています。ID番号は大切な番号です。ご確認のうえ、控えておいてください。ID番号につきましては、本体画面に貼ってあるシール（P7参照）または、メニュー画面（P18参照）よりご確認ください。

B-CASカードに関するお問合せ先

B-CASカードや、B-CASカードのユーザー登録についてご不明な点は、下記のB-CASカスタマーセンターへお問い合わせください。

（株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンター

電話番号 0570-000-250 受付時間 10:00～20:00（年中無休）

※電話番号はお間違えのないようお願いいたします。

※携帯電話、PHSなどの移動体通信機器および各種LCRや交換機の設定によってはかからない場合があります。

取り扱いについての注意

- 放送局などへのお問い合わせで、B-CASカードのID（識別）番号の告知が必要になる場合があります。お客様のB-CASカードの番号は控えておいてください。
- 内蔵されているB-CASカードの所有権は、（株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズにあります。無断で譲渡できません。
- B-CASカードのユーザー登録や、受信契約については、B-CASカード使用許諾契約約款をよくお読みください。
- 約款違反となりますので、本機を分解してB-CASカードを取り外さないでください。

地上デジタル放送について

はじめに

2004年4月より放送番組著作権保護の為、地上デジタル放送を視聴するためには【B-CASカード】が必要になりました。本製品はこのB-CASカードがあらかじめ内蔵されています。

B-CASカードの詳細については、P6をご参照ください。

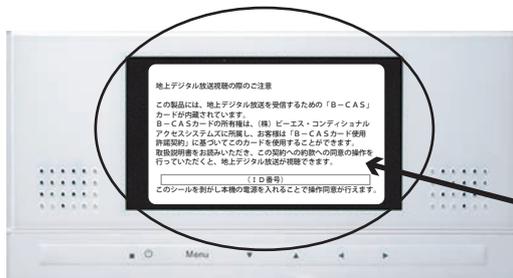
B-CASカードの所有権は(株)ビーエス・コンディショナルシステムズに帰属します。

お客様はP8『B-CASカード使用許諾契約約款』に基づいてこのカードを使用することができます。

この約款をお読みいただき、以下の動作を行うことで、簡単に地上デジタル放送を楽しむことができます。操作方法を間違った場合は電源を入れなおして、再度操作を行ってください。

手順 1

取扱説明書P8に記載されているB-CASカード使用許諾契約約款をお読みください。



お読みになりましたら、本機液晶画面に貼付されているシール(左記)を剥がしてください。

手順 2

「B-CASカード使用許諾契約約款」同意画面
取扱説明書に記載されているB-CASカード
使用許諾契約約款をお読みください。
次のページの操作を行うとB-CASカード
使用許諾契約約款に同意とみなされ、
地上デジタル放送が視聴できます

「▼」を押して次の画面に進んでください。

「B-CASカード使用許諾契約約款」同意画面
操作は、[MENU] ボタン押下後、
10秒以内で行ってください。
[MENU] ボタンを押す
[◀]+[▶] 2つのボタンを同時に2秒押す
[MENU] ボタンを押す

※操作方法を間違った場合は電源を入れ直して
再度操作を行ってください。

本機の電源を入れると、左記の画面が表示されます。
[▼] を押して次の画面にお進みください。

左記の画面が表示されるので、
[MENU] ボタン押下後、10秒以内に以下の操作を
行ってください。

1. 「MENU」 ボタンを押す
2. ◀▶ 2つのボタンを同時に2秒間押す
3. 「MENU」 ボタンを押す

以上の操作を行うとB-CASカード使用許諾契約約款に同意とみなされ、
地上デジタル放送が視聴できます。

お客様がお買い求めのデジタル放送受信機器（以下「受信機器」という）には、地上デジタルテレビジョン放送を受信するためのICカード（ビーキャスト(B-CAS)カード)(以下「カード」という)が内蔵されています。このカードは、株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ(以下「当社」という)が、この約款の契約(以下「本契約」という)に基づいてお客様に貸与するものです。お客様は、受信機器を使用する前にこの約款を必ずお読みください。当社は、B-CAS方式の限定受信システム(CAS)やカードを统一的に運用・管理するためにBSデジタル放送の放送事業者等により設立された会社です。詳しくは当社のホームページ(<http://www.b-cas.co.jp>)をご覧ください。当社へのご連絡やお問い合わせはカスタマーセンター(電話0570-000-250)までお願いします。

第1条(カードの使用目的)

このカードには受信機器を制御する集積回路(IC)が内蔵されており、地上デジタルテレビジョン放送の番組の著作権保護等に利用されています。このカードは、地上デジタルテレビジョン放送の各種放送サービス(以下「放送サービス」という)を受信するために必要となります。

第2条(カードの所有権と使用許諾)

お買い求めの受信機器に内蔵されているカードの所有権は、当社に帰属します。

2. お客様は、本契約に基づき、受信機器に内蔵されているカードを使用することができます。

第3条(カードの故障交換等)

カードに起因すると推測される受信障害が発生した場合は、受信機器のメーカーあるいは販売店(以下「メーカー等」という)に連絡してください。カードの故障交換等は、お買い求めの受信機器の修理・保障に準じて、メーカー等により行われます。(詳しくは受信機器の取扱説明書をご覧ください)

2. 当社に故意または重大な過失があった場合を除き、カードの故障により、放送サービス等が受信できないことによる損害が生じても、当社はその責任を負いません。

第4条(カードの交換依頼)

カードの不具合やシステム変更(バージョンアップ)等、当社の都合によりカード交換が必要となった場合、カード交換をお願いすることがあります。

第5条(ユーザー登録)

前条のカード交換依頼の連絡等のためにユーザー登録を希望するお客様は、当社のホームページから必要事項を入力していただく方法、または当社に連絡してユーザー登録用紙を取り寄せていただく方法により、登録をしてください。ユーザー登録は任意です。

2. 当社は、お客様からのユーザー登録情報を別に定めるガイドライン(当社ホームページより参照)に従って厳格に取扱います。

第6条(契約の終了)

当社は、受信機器の廃棄等によりカードが使用されなくなった場合、もしくは受信機器の譲渡等によるカード使用者が変更になった場合には、お客様との契約が終了したものとみなします。

第7条(禁止事項)

お客様は、このカードを、お買い求めの受信機器から取り外さないでください。

2. このカードを使用して、BSデジタル放送や110度CSデジタル放送等の有料放送の視聴契約をすることはできません。

3. カードの複製、分解、改造、変改若しくは改ざん、またはカードの内部に記録されている情報の複製若しくは翻案等、カードの機能に影響を与え、またはカードに利用されている知的財産権の侵害に繋がる恐れのある行為を行うことはできません。

4. カードを日本国外に輸出または持ち出すことはできません。

第8条(約款の変更)

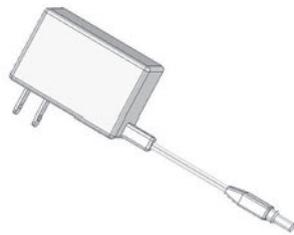
この約款は変更することがあります。この約款の変更事項または新しい約款については、当社のホームページに掲載します。

●付属品一覧

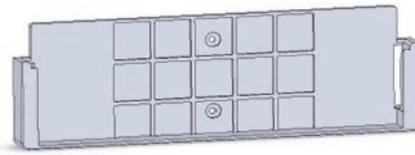
地上デジタル防水テレビ



ACアダプター



壁掛け用台座



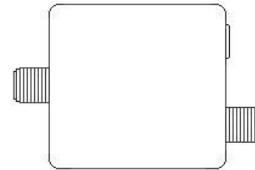
取付けビス×2
取付け両面テープ×1

専用同軸ケーブル



※アンテナアダプターに接続することにより、電源とアンテナが1本で配線できます。

アンテナアダプター

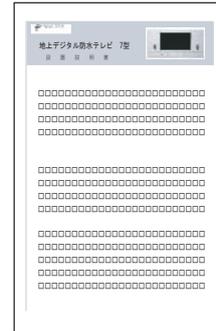


※専用同軸ケーブルを接続することにより、電源とアンテナが1本で配線できます。

取扱説明書



設置説明書

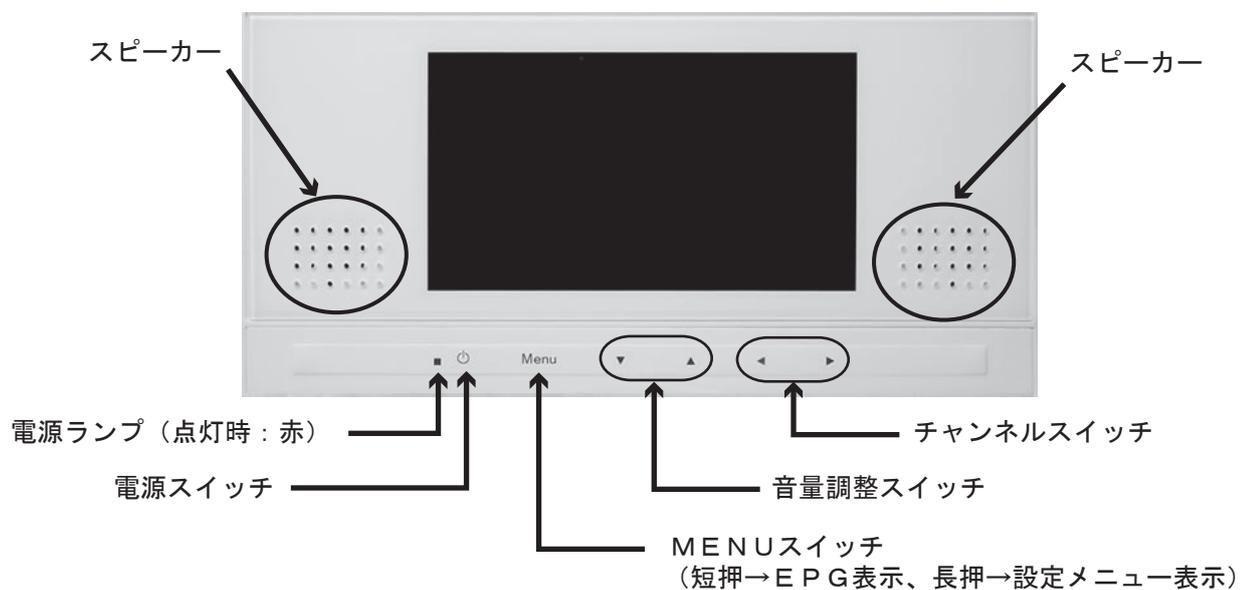


保証書



<各部の名称>

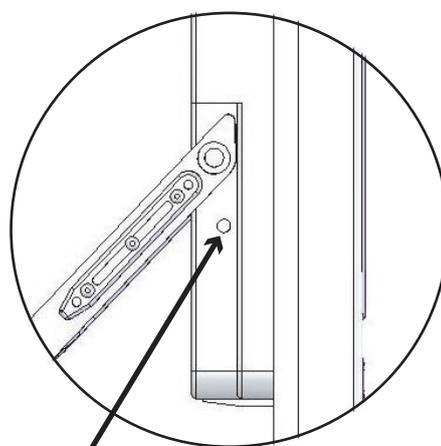
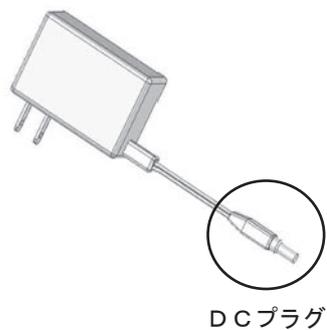
本体正面



アンテナアダプター



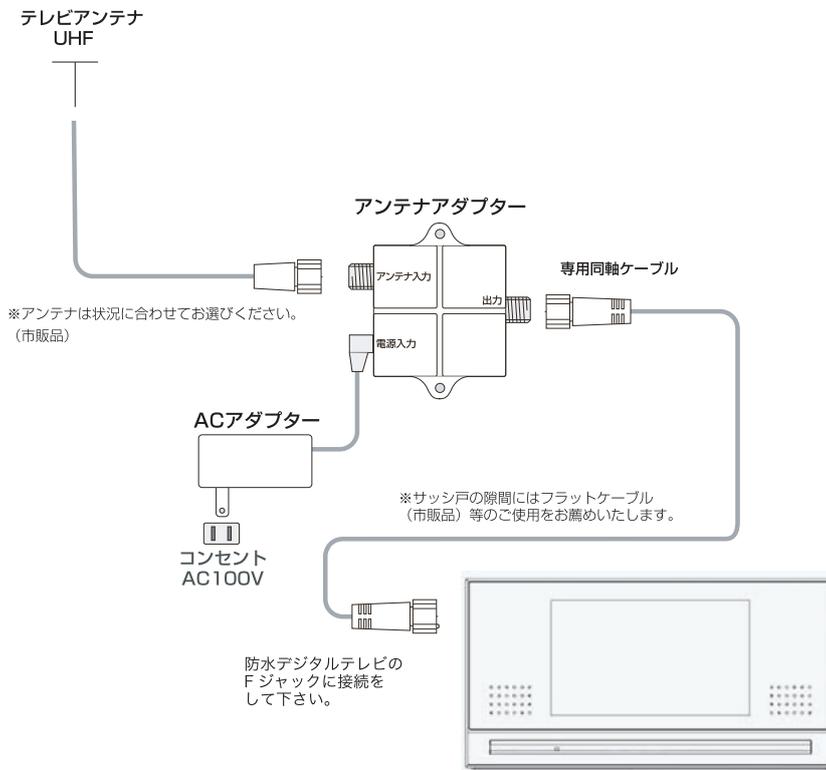
ACアダプター



通風口

※注意：通風口は物などを入れたり、塞いだりしないようにしてください。

●システム図



●ご使用上の注意

■電源について

- ・指定（付属専用ACアダプター）以外の電源は使用しないでください。

■取り扱い上の注意

- ・お手入れにはベンジンなどの化学薬品は使用しないでください。本体が変形したり、塗装がはがれたりします。汚れのひどいときは柔らかい布を薄い中性洗剤に浸し、硬く絞って拭いてください。
- ・浴室用洗剤が本機にかからないようにしてください。かかった場合には速やかに洗い流してください。
- ・石鹼やシャンプーが付いたときには洗い流してください。
- ・スピーカー部分に、泥や砂が入らないように注意してください。
- ・防水デジタルテレビには熱いお湯がかからないようにしてください。又、熱いお湯の中に落とした場合、変形したり故障することがあります。

■極端な温度や日差しの強い場所には放置しないでください

- ・窓を閉めきった自動車内、直射日光のあたるところ、暖房器具の近くなどには放置しないでください。本機の変形や、液晶パネルの故障の原因となります。
（保存温度範囲：-20℃～+70℃）
- ・0℃より低温、60度より高温になると映りが悪くなるありますが故障ではありません。常温に戻ると回復します。（動作温度範囲：0℃～60℃）

●防水についてのご注意

本機は日常生活上の防水（IPX6級 耐水相当）が施されており、雨や雪、水しぶきがかかるところでも使える防水仕様となっておりますが、次の点に十分ご注意の上ご使用ください。

- （1）水あるいは湯の中には入れないでください。
- （2）誤ってお風呂の中に落とした場合は、すぐに拾い上げてください。
- （3）多量の雨や水滴が付いたときには、乾いた布などで十分に拭き取ってください。
- （4）水がかかる恐れがある場合は、コネクターキャップを確実に閉めてご使用ください。
- （5）コネクターキャップを閉じるときに、微細なゴミ（髪の毛や砂粒など）が挟まらないようにご注意ください。
- （6）コネクターキャップは防水機能を維持するための大切な部品なので、汚れや傷が付かないようにご注意ください。
- （7）防水機能を維持するため、定期的（2年に1度）点検（有償）することをお勧めいたします。

水の中でご使用になったり、コネクターキャップやを開けた状態でご使用になると水が浸水します。水の浸入による製品の不良については保証期間内でも保証対象外となりますのでご注意ください。

●テレビを見るには

■見るには

1. 壁掛け用台座に本機を載せる。
またはスタンドを広げて平らな場所に置く。
2. ACアダプター、アンテナ線を接続し調整する。

◇アンテナアダプターの接続方法 ◇壁掛け用台座取付方法
◇浴室内配線事例 ◇ACアダプター接続方法
→設置説明書をご覧ください。

3. 電源スイッチを押して電源を入れる。
 - 電源が入った場合、電源ランプが赤色に点灯します。
 - コネクターキャップが開いているときは、防水は保持されません。
4. 受信可能なチャンネルを設定する。
 - 出荷時のままでは選局されていません。
 - 【地上デジタル設定】メニューから【受信設定】を選択し、
【地域設定】にてお住まいの地域を設定し、その後【チャンネル自動設定】を実行してください。
(P 16 参照)
5. チャンネルスイッチでチャンネルを選ぶ。
 - チャンネルスイッチの【▶】を押すと、現在のチャンネルより数字の大きいチャンネルに変わり、
【◀】を押すと小さいチャンネルに変わります。
 - ※選局後、映像と音声の出力までに数秒かかります。
6. 音量調節 (VOL) スイッチで音量を調整する。
 - 音量調節スイッチの【▲】を押すと音量が大きくなり、【▼】を押すと音量が小さくなります。

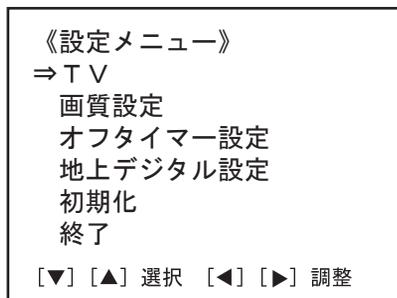
■見終わったら

1. 電源スイッチを押して電源を切る。
2. お風呂やキッチンなどでお使いの場合、乾いたタオルで本機についた水分を拭き取る。
 - 濡れたまま放置すると故障の原因となります。
 - 旅行などで本機を長時間ご使用にならないときは、ACアダプターをコンセントから抜いてください。

●設定メニュー

■設定メニューを表示する ⇒ 【MENU】ボタンを2秒間長押ししてください。

□画面説明



TV (AV) : 使用しません。

画質設定 : 明るさ、濃淡、色合いの調整をします。

オフタイマー設定 : オフタイマーの設定をします。

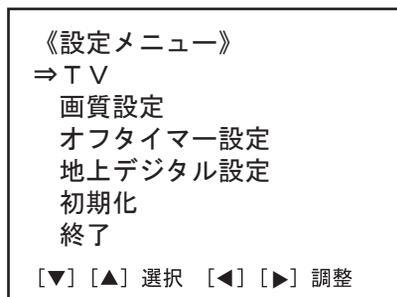
地上デジタル設定 : チャンネル設定・字幕・音声・B-CAS等
チューナー関連メニューを表示します。
(詳細は16ページ参照)

初期化 : 初期化を行います。

音量調整 (▼・▲) スイッチを押して矢印を移動し、調整したい項目を選びます。

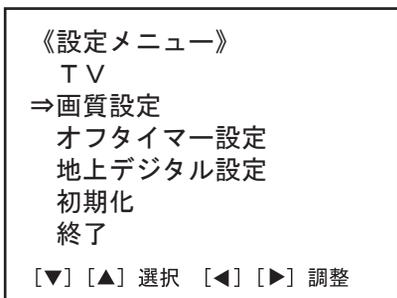
□各種設定

◇TV⇔AV切り替え

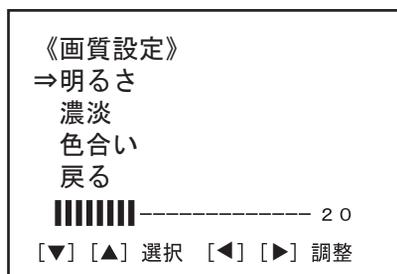


※使用しません。

◇画質設定



①音量調整 (▲・▼) スイッチを押して矢印を移動し、
画質設定に矢印を合わせて、【MENU】を押します。



②音量調整 (▼・▲) スイッチを押して矢印を移動し、
調整したい項目を選びます。

③チャンネル (◀・▶) スイッチを押して設定値を調整します。

●設定メニュー（続き）

◇オフタイマー設定

《設定メニュー》
TV
画質設定
⇒オフタイマー設定
地上デジタル設定
初期化
終了
[▼] [▲] 選択 [◀] [▶] 調整

①音量調整（▲・▼）スイッチを押して矢印を移動し、オフタイマー設定に矢印を合わせて、【MENU】を押します。

《オフタイマー設定》
⇒時間 : 00 : 00
開始 : オフ
時間表示 : オフ
戻る
[▼] [▲] 選択 [◀] [▶] 調整

②音量調整（▼・▲）スイッチを押して矢印を移動し、矢印を『時間』に合わせます。

③チャンネル（◀・▶）スイッチを押すと時間（00 : 00）が赤く表示されます。

④時間が赤く表示している時に音量調整（▼・▲）スイッチを押すと数字が30分刻みで上下します。
『00 : 00』に設定した場合は【開始 : オフ】と表示され、
『00 : 30』～『12 : 00』（30分刻みで設定できます）に設定した場合は【開始 : オン】と表示されます。

（設定が完了したら、【◀】を押して、『時間』を赤く表示させてください。）

（時間表示）電源オフまでの残時間を画面に表示する（オン）・表示しない（オフ）を設定します。

- ①音量調整（▼・▲）スイッチを押して矢印を「時間表示」に合わせます。
- ②チャンネル（◀・▶）スイッチを押すと時間表示のオン・オフ設定が切り替わります。
 - 「オン」…電源がオフになるまでの時間が画面に表示されます。
 - 「オフ」…時間を表示しません。

◇地上デジタル設定

※【地上デジタル設定】メニューの詳細はP16・P17を参照してください。

◇初期化

《設定メニュー》
TV
画質設定
オフタイマー設定
地上デジタル設定
⇒初期化
終了
[▼] [▲] 選択 [◀] [▶] 調整

①音量調整（▲・▼）スイッチを押して矢印を移動し、初期化に矢印を合わせて、【MENU】を押します。

右記のように初期化を実行するかどうかの確認メッセージが表示されます。

- はい …設定が全て初期化され、電源が切れます。
（ [◀] ）再度電源を入れるとB-CAS同意画面が出てきますので、同意操作を行ってください。
- いいえ…前の画面に戻ります。
（ [▶] ）

《初期化》

設定を全て初期化します。
よろしいですか？

はい いいえ

[◀] はい [▶] いいえ

●地上デジタル設定

チャンネル設定や、字幕、副音声の設定、B-CAS情報など、地上デジタルテレビに関する設定を行ないます。

○地上デジタル設定メニューを表示する

《設定メニュー》
TV
画質設定
オフタイマー設定
⇒地上デジタル設定
初期化
終了
[▼] [▲] 選択 [◀] [▶] 調整

- ①【MENU】 ボタンを2秒間長押しし、【設定メニュー】を表示します。
- ②音量調整（▼・▲）でカーソルを『地上デジタル設定』に合わせ、【MENU】 ボタンを押します。
画面が切り替わり、『地上デジタル設定』メニューが表示されます。

※「地域設定」を必ず行ってから「チャンネル自動設定」・「チャンネル追加設定」を設定してください。



画面が切り替わります

受信設定	機器設定	各種情報表示	テスト
地域設定			
チャンネル自動設定			
チャンネル追加設定			
受信レベル			

お住まいの都道府県を設定します。
（▼・▲・▶）で選択・[MENU] で設定・[MENU 長押し] / [◀] で終了

（画面操作方法）

[▼]・[▲]・[▶]：カーソル移動
[MENU]：設定
[MENU 長押し] / [◀]：メニュー終了

□詳細説明

<受信設定>

受信設定
地域設定
チャンネル自動設定
チャンネル追加設定
受信レベル

◎地域設定

地上デジタル放送を視聴するためにお住まいの地域を設定する。（地域一覧はP 19参照）

◎チャンネル自動設定

受信できるチャンネルをサーチし、ヒットしたチャンネルを本機に設定します。中・小規模中継局にアンテナを向けている場合や、ケーブルテレビでご視聴になる場合、この設定を行ってください。

◎チャンネル追加設定

現在設定されているチャンネルはそのままに、追加でヒットしたチャンネルをセットします。中継される放送局が追加された時にお使いください。

◎受信レベル

現在受信しているチャンネルの受信レベル（電波の強さ）を棒グラフで表示します。

●地上デジタル設定

□詳細説明（続き）

<機器設定>

機器設定
字幕・文字設定
音声切換
チャンネル表示
番組表取得設定

◎字幕・文字設定

字幕・文字スーパーの表示設定を行います。
表示の有無や、第一・第二言語の設定を行います。
(第一・第二言語は放送内容により異なります)

◎音声切換

音声の切替動作を設定します。
主音声・・・主音声を出力します。
副音声・・・副音声を出力します。
主+副・・・左スピーカー→主音声
右スピーカー→副音声

◎チャンネル表示

チャンネルの表示、非表示を設定します。
表示する・・・チャンネルを表示します。
表示しない・・・チャンネルを表示しません。

◎番組表取得設定

番組表のデータを取得する・しないを設定します。
取得する・・・番組表データを取得します。
取得しない・・・番組表データを取得しません。

<各種情報表示>

各種情報
B-CAS情報
バージョン情報
放送メール

◎B-CAS情報

B-CASカードの情報を表示します。
カード識別、カードID、グループIDが表示されます。

◎バージョン情報

ファームウェアバージョンを表示します。

◎放送メール

放送メールを表示します。
放送メールとはデジタル放送を利用して受信機にメールを送る仕組みです。

<テスト>

テスト
B-CASテスト
全設定削除

◎B-CASテスト

B-CASカードの動作が正常かテストを行うことが出来ます。

◎全設定削除

工場出荷状態に戻します。
初期化メッセージに同意いたしますと工場出荷の状態に戻ります。

地域設定一覧

□本機に設定されている地域一覧です。お住まいから近い中継局に設定してください。

地域設定	詳細エリア設定
北海道	札幌、函館、旭川、帯広、釧路、北見、室蘭
東北	宮城、秋田、山形、岩手、福島、青森
関東	東京、神奈川、群馬、茨城、千葉、栃木、埼玉、山梨
信越／北陸	長野、新潟、石川、福井、富山
中部／東海	愛知、静岡、三重、岐阜
近畿	大阪、京都、兵庫、和歌山、奈良、滋賀
中国／四国	広島、岡山、島根、鳥取、山口、愛媛、香川、徳島、高知
九州／沖縄	福岡、熊本、長崎、鹿児島、宮崎、大分、佐賀、沖縄

故障かな？と思ったら

画面に表示されず、音声も出力されない
・製品本体の電源スイッチを押して、電源を入れ直します。電源が入った後、電源ランプが赤色に点灯していることを確認してください。
音声は出力されるが、画面が出ない
・『明るさ』、『濃淡』、『色あい』を調整してください。
画面は表示されるが、音が出ない
・製品本体の音量調節スイッチを押して、音量を上げてください。
映像や音が出ない
・アンテナ接続時はアンテナが接続されているか確認してください。また、アンテナがUHFアンテナであるか確認してください。VHFアンテナでは受信できません。 ・アンテナの向きが地上デジタルテレビ放送を送信している中継局へ向いているか確認してください。 ・ケーブルテレビで接続している場合、ご契約のケーブルテレビ会社が周波数パススルー（全帯域）方式に対応しているかをご確認ください。トランスモジュレーション方式の場合はSTB（セットトップボックス）を接続してください。
特定のチャンネルの受信ができない
・チャンネル設定が正しく行われているか確認してください。またチャンネル追加設定で再度チャンネルサーチを行ってみてください。 ・中継局によっては、一部チャンネルのみ送信している場合があります。中継局の送信状況についてはお買い上げの販売店へお尋ねください。 ・LM帯アンテナ（13ch～44ch）や、MH帯アンテナ（31ch～62ch）をご使用の場合、一部チャンネルが受信できません。UHF全帯域アンテナ（13ch～62ch）をご使用ください。ご使用のアンテナがどの種類か分からない場合は、アンテナ取付業者様にお問い合わせください。
本体の電源が勝手に切れてしまう
・オフタイマーがセットされていないことを確認してください。
製品本体の電源が入らない
・製品本体の電源スイッチを押して、電源が入ることを確認します。電源が入った後、電源ランプが赤色に点灯していることを確認してください。 ・ACアダプターが正しく接続されているか確認してください。
映像の映りが悪い、画面に縞模様が入る、音声にノイズが入る
・アンテナの向きは中継局の方向へ向いていますか？方向がずれていると映りが悪くなります。アンテナ調整は専門業者にご依頼ください。 ・パソコン・携帯電話・AV機器・無線局等、磁極を発する機器の近くで使用している場合、ノイズが発生することがあります。これらの機器を本製品から離してください。
モノクロで表示される、色合いが悪い
・『濃淡』、『色あい』を調整してください。
画面が明るすぎる、または暗い
・『明るさ』を調整してください。
画面が曇っている
・常温の室内に数時間放置しても曇りが取れない場合は、お買い上げの販売店またはお客様サポートセンターにご相談ください。
「B-CASカードを確認してください」と画面に表示される。
・お買い上げの販売店またはお客様サポートセンターにご相談ください。

●バックライトについて

- ・バックライトに使用されているLEDには寿命があります。表示画面が暗くなったり、ちらつきがある場合には当社お客様サポートセンターまでご相談ください。有償にて交換承ります。なお、LEDの寿命は約20,000時間です。

●製品仕様

製品名	XL-717
-----	--------

種類	地上デジタル防水テレビ 7型
受信チャンネル範囲	日本国内地上波デジタル放送 UHF13~62
受信感度	使用地域の電波強度による
表示器	I F T LCD ※
画素数	1440(480RGB)×234
アンテナ	各種アンテナ接続可能
音声方式	ステレオ
スピーカー	防水タイプ(40φ 8Ω 0.5W) 2個
使用電源	AC100V:専用ACアダプター
防水機能	I P X 6 級耐水相当
消費電力	11W
動作温度	0℃~+60℃
保存温度	-20℃~+70℃
本体外形寸法	幅288mm×高さ143mm×奥行き37.3mm
質量	0.8kg
付属品	壁掛け用台座 壁掛け用台座取り付けビス 両面テープ (壁掛け用台座取付用) 専用同軸ケーブル アンテナアダプター ACアダプター 取扱説明書 設置説明書 保証書

※液晶パネルは非常に高精度な技術で作られており、99.99%以上の有効画素数がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものがありますので、予めご了承下さい。

(注)本製品の外觀・仕様等は改良のため予告なく変更することがあります。

●保証とアフターサービス

□保証書

- ・本製品には保証書が添付しております。お買い上げの際に必ずお買い上げ店よりお受け取り下さい。
- ・内容ならびにお買い上げ店名・お買い上げ日の記載があることをお確かめの上、大切に保管してください。
- ・本保証書を紛失した場合は、保証書の再発行は行っておりませんので予めご了承下さい。
- ・本製品の保証期間はお買い上げ日より起算して満1年間です。
- ・保証期間中に修理等をご依頼の場合には、保証書のご提示が必要です。保証書のご提示が無い場合、有償での修理となる場合がございます。
- ・本保証書は日本国内においてのみ有効です。

□アフターサービス

本製品の修理をご依頼される前に、まず本取扱説明書に従って正しく操作を行い、いま一度お確かめ下さい。確認をしていただきそれでも不具合が改善されない場合には、次の処置をしてください。

●保証期間中の修理について

保証書・取扱説明書の記載事項に沿った正常なご使用状態で万が一不具合が発生した場合、当社保証規定に基づき無償にて不具合箇所の修理等対応をさせていただきます。

製品に保証書を添えてお買い上げの販売店にお持ちいただくか、または当社お客様サポートセンターへご送付下さい。但し、不具合原因が不当な分解や改造、取扱説明書の記載事項を無視したお取り扱いによる結果のものと判明した場合、有償修理とさせていただきます。

修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

●製品の保証範囲

製品の保証は、製品同梱の付属品を使用し、保証書・取扱説明書の記載事項に沿った正常なご使用状態下でのご使用に限り有効です。

万が一正常な使用状態下でのご使用で不具合が発生した場合、当社保証規定に基づき不具合箇所の修理等対応をさせていただきます。

但し、下記の場合には保証期間内でも無償修理が受けられません。

- ・製品と本保証書のご提示が無い場合。
- ・本保証書の所定事項の未記入・複製・改ざんがある場合。
- ・お買い上げ後の輸送・移動時の落下または衝撃等、お取り扱いが適正でない場合に生じた故障・破損の場合。
- ・お客様による不当な分解や改造、取扱説明書の記載事項を無視したお取り扱いにより生じた故障・破損の場合。
- ・当社以外で修理・部品交換などのメンテナンスを行った場合。
- ・火災・地震・落雷・塩害・風水害等の天変地異、公害や異常電圧などの外部要因により生じた故障・破損の場合。
- ・日本国外でのご使用の場合。
また、下記の場合には免責事項として保証範囲に含まれません。
- ・保証書・取扱説明書の記載事項に沿った正常なご使用状態下で消耗部品が自然消耗もしくは磨耗した動作不具合の場合。
- ・お客様で追加接続した、付属品以外の周辺機器との間に生じる動作不具合の場合。
- ・本製品の故障および操作不具合・本製品の使用または関係することにより生じた損失に対して、継続または特別的、直接または間接的に関わらず責任を負いかねます。

□修理・B-CASカード・保証内容のお問い合わせ先

〒373-0015 群馬県太田市東新町32

株式会社ワーテックス お客様サポートセンター係

T E L : 0120-25-3930 (フリーダイヤル)

F A X : 0276-25-2631

E - m a i l : support@watex-net.com

受付時間 : 月~金 8 : 30 ~ 12 : 00 / 13 : 00 ~ 17 : 30

(土日祝祭日・年末年始などの定休日ならびに特別休業日を除く当社営業日)

ホームページ : <http://www.watex-net.com>